

大津のことがもっと好きになる情報誌

広報
おおづ

Public relations
OZU TOWN

広報 おおづ 2015 5

発行・編集 大津市 総合政策課
〒869-1292 熊本奥野池部大津町大字大津 1233 番地
TEL.096(293)3111 <http://www.town.ozu.kumamoto.jp/>

印刷 印刷センター 印刷株式会社

UD FONT
見やすく読みまちがえにたい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



NHKの「すくすくアイデア大賞2014」
のこば部門では、読み聞かせの時に使っ
ているアイデア「読み聞かせが静かに始め
られる合い言葉」が優秀賞を受賞。テレビ
でも放映された。



絵本で心にユーモアと
優しさの種を植える

よみきか戦隊 オハナシマン

黄色いヘルメットに黄色いヒーロースーツ姿で、
子どもたちに楽しいお話を読み聞かせてくれる「当
地ヒーロー」「よみきか戦隊オハナシマン」。今回は、
そんなオハナシマンをクローズアップする。

オハナシマンが活動を始めたのは6年前。きっかけは、小学校での読み聞かせボランティアへの参加だった。「ヒーローが来たらくわくする」という子どもの言葉から、「オハナシマン」が誕生。本業の自動車販売の傍ら現在も学校での読み聞かせボランティアをはじめ、読み聞かせとトークで楽しませる「オハナシライブ」や講演会など、さまざまな活動を行っている。東日本大震災後は、被災地の保育園や避難所での読み聞かせボランティアなども行った。「絵本で心にユーモアと優しさの種を植える」というのが活動を始めた当初からの一貫したテーマ。「いじめが起るのには、相手の気持ちを想像できないからだと思っんです。絵本は動かないので、言葉を読みながら絵を見て、自分で登場人物の動きをイメージする必要があります。そうしてイメージ力を養うことで、「こんな事したら相手が傷つくんじゃないだろうか」と思えるようなやさしさを持った人間に成長できると思っんです。だから、いじめをなくすための一番の近道は、絵本の読み聞かせをすることなんだと思っています」とオハナシマンは語る。

今年、県からついに「しあわせマイスター」として認定されたオハナシマン。しあわせマイスターとは、周りの笑顔につながる幸せづくりを行っている人のことだ。「子どもたちが笑って喜んでくれるから続けられる」と話すヒーローは、これからも周囲の笑顔のために活動を続ける。

こづの声

▼広報担当を離れることになりました。これまでお世話になりました。広報おおづをこれからもよろしくお願ひします。(TS)

▼広報担当が替わりました。わからないことばかりで5月号は本当に出るのだろうか不安になりましたがお手元に届いていたら幸いです。「広報おおづ」は多くの人に支えられてきているのだということがわかりうれしさと同時に責任を感じています。カメラの腕も文章力もこれから磨いていきます。(IDEO)

からいもくん便り

大津町総合情報メール
携帯電話やパソコンのメール機能を活用して、生活に役立つさまざまな情報をお知らせするシステムです。
QRコード
登録方法: ozutown@gw.ansin-anzen.jp に空メールを送信してください(スマートフォンの場合は件名に任意の1文字「あ」などを入力して送信)。

今月のみどころ

平成27年度 施政方針・予算

今年度、大津町が見据えるものをご紹介します

人事異動

役場の異動状況が一目瞭然
教職員の異動や消防団、新規採用職員もご紹介

クローズアップ大津人

オハナシマン

